

# 国民年金の任意加入のお進め

1 国民年金の任意加入とは  
国民年金は二〇歳から六〇歳までの日本人ならば、誰れでも年金に加入しなければならぬことになっております。

しかし他の公的年金制度（厚生年金や各種共済組合）に加入している人は加入できません。ですがこの方々の奥さんや大学生は自分から希望して、任意に加入する道が開かれています。これが国民年金の任意加入制度と呼ばれるものです。

2 奥さんのための年金制度  
これまで、サラリーマンの奥さんには、独自の年金がありませんでした。ご主人が将来老令年金や恩給を受けるようになったとき、

それによって「奥さんと奥さんも保障されています（扶養加算など）」がこれはいくらでも、夫を通じて行なわれる不安定なものです。これだけでは奥さんの老後の生活が安定したとはいえません。これを機会におきかえ、希望があれば国民年金に加入して奥さん自身が、自分の手で老後に備えることができるように考えだされたのがこの任意加入制度です。

3 有利な任意加入  
女性の方で会社勤めをおやめになると、それまで加入していた厚生年金などの脱退手当金を貰っていただくのですが、この制度はいくらでもなく、六〇歳からの年金になります。結婚までの年金制度

## 「はいって本当によかった」

渡辺ヒデさん談

夫が、本人の私より熱心で、どうするか決めかねている私を強引に加入させてしまいました。しかし、今になって見ると、あとできつとよかつたと思ふからどうしても入っておけ」あの時の夫の言葉がよみがえつてきて。

「本当にそうだった」と今頃ようやくよく相づちをうっている私です。

この十年、余り長く感じませんでした。先日、黒崎

夫が、本人の私より熱心で、どうするか決めかねている私を強引に加入させてしまいました。しかし、今になって見ると、あとできつとよかつたと思ふからどうしても入っておけ」あの時の夫の言葉がよみがえつてきて。

「本当にそうだった」と今頃ようやくよく相づちをうっている私です。

この十年、余り長く感じませんでした。先日、黒崎

# 二輪車に乗る時は必ずヘルメットを着用しましょう

## 夏の交通事故防止 運動スタート

七月二十一日～八月二十日まで



前方不注意 双方横転

例年夏季に入ると交通事故による死傷者は激増しているが、特に八月は各年とも月間の最高を示している。交通事故が激増する要因としては、各学校が夏季休暇に入ること、海水浴や祭参集などにより自動車の交通量が急増すること、レジャーや長距離運転からくる疲労や暑さによる気のゆるみなどである。昨年八月中の交通事故発生状況は十三日を中心とする十日間に集中しており、死傷者数も激増している。この運動は次の事項を重点に実施されます。

●酒よ運動追放  
●酒よ運動追放  
●酒よ運動追放

●過労運転の追放  
●過労運転の追放  
●過労運転の追放

●家庭から過労運転者を出さないよう長距離運転のときは、十分休憩をとり、または交代要員を確保しましょう。

●歩行者・自転車事故の追放  
●歩行者は右側を

(3)

通行し、車の直前直後の横断は絶対にしないよう、正しい横断をしましょう。

自転車は自分の体にあつたものを乗りましょう。

二輪車の運転者および同乗者は必ずヘルメットを着用するようにしましょう。

↑家庭における指導↑  
※保護者自身が交通規則を守り

加入期間が短いので、有利の年金を受けられることができません。月額四〇〇円の国民年金保険料を納めて更に有利に活すのが国民年金の任意加入制度です。将来、ご主人が勤め先から、奥さんは国民年金からと、それぞれ年金をうけることができるように、この国民年金の任意加入をお進めいたします。

任意加入をお進めいたします。

貴方に給付される金額は次の通り

## 米生産調整奨励補助 総額で三千数百万円余

米生産調整が実施されて今年で二年目を迎え、農業生産の地域分担が織り込まれただけではあるが目標数量の配分について本県は米の主産地というイメージを与えてもらい、今後ともこれに大きな期待をかけている。しかし結果的には全国一律的な配分がなされ本県も各農家への配分は作付面積に応じた減反率を乗じて配分を行なった。

奨励補助金交付対象の基礎となる使用収益権の確認が全各市町村会等の要請により一ヶ月繰り上げられ七月一日現在で実施されることにより、急換現地確認の準備を進め、七月一日から四日までの期間を定め実施計画書にもとづいて約千三百筆余の調整田を一筆ごとに現地の状態を確認するという大変な仕事であった。特に今年には奨励金交付が一律的なものでなく、休耕、寄託休耕、普通転作、特別転作とそれぞれ金額が異なりそれなりに現地確認も慎重に実施してきた。

四日間で確認した結果生産調整

米生産調整が実施されて今年で二年目を迎え、農業生産の地域分担が織り込まれただけではあるが目標数量の配分について本県は米の主産地というイメージを与えてもらい、今後ともこれに大きな期待をかけている。しかし結果的には全国一律的な配分がなされ本県も各農家への配分は作付面積に応じた減反率を乗じて配分を行なった。

奨励補助金交付対象の基礎となる使用収益権の確認が全各市町村会等の要請により一ヶ月繰り上げられ七月一日現在で実施されることにより、急換現地確認の準備を進め、七月一日から四日までの期間を定め実施計画書にもとづいて約千三百筆余の調整田を一筆ごとに現地の状態を確認するという大変な仕事であった。特に今年には奨励金交付が一律的なものでなく、休耕、寄託休耕、普通転作、特別転作とそれぞれ金額が異なりそれなりに現地確認も慎重に実施してきた。

四日間で確認した結果生産調整

## 第十回村民運動会

### またも風雨にやられる

去る、七月十一日、黒崎中学校グラウンドにおいて、公民館主催村及教育委員会の後援により、第十回村民運動会が盛大に挙行された。

当日はグラウンド一面雨雲が覆い、今でも降り出しそうな天候ではあったが、どうにか定刻通り開会のパトロールを先頭に各部落十人チームの選手団が約一千人の観衆の中を堂々行進、大会会長代理小林弘氏の開会あいさつに続き、清水村長の祝辞・審判長による競技上の注意、本場チームの佐藤正平君の力強い宣誓により大会は開始された。

本年度より青年団の種目も加わり内容も豊富になり、今回から新に取り入れた、ドジョウつかみにはやんやの喝采、また一つの大会にも一番盛り上るのは小学一年から中学三年までの学童リレー、選手の本より母親が一生懸命に黄色い声を取り上げての応援合戦が速い、しかし本場分館はチームワークもよく、男、女共優勝



アメ玉あったかな？ (美男子競争)

三輪車に乗りやすいよう家庭での注意を徹底する。

※幼児のひとり歩きは、絶対にさせない。

※保護者は、中・高生校生のバイクの安全運転および無免許運転について指導、監督を徹底すること

※路上で幼児がひとり二輪車を飾った。午後からは風雨も強くあり、時々競技を中断する一幕もあった。このため来賓レシーブや民踊も中止になり、けれどもなんとか終了。全種目を通じ確実に得点を重ねた本場チームが追いすがり優勝を飾った。結果は次の通りです

優 勝 本場分館チーム  
二 位 大野分館チーム  
三 位 黒鳥分館チーム  
四 位 板井分館チーム

村県民税第二期分の納期

●八月三十一日が納期限ですから納期限内に納税をすませて下さい  
●「たばこ」は村内の「たばこ」小売店から購入  
●農閑期になると「たばこ」消費税が減りますので村外にお出かけになるときは村内の「たばこ」小売店から購入して下さい。本年二、三〇〇万円を期待しております。税込確保にご協力願います。

養務署の機構変わる

七月から養務署の機構が次のように変わった。

●課税課、法人税課および間接税の課税がなくなり、「課税」のかわりに「部門」という名称になり「課長」にかわって、「統括課税調査官」がおられます  
●徴収課は管理課と名称が変わりますが、担当事務は変わりませぬ。  
●各部門では「係」がなくなり、部門の中の担当事務は、たとえば「青色申告指導担当」、「源泉所得税担当」などと表示します。



金巻地区転作田のメロン